

ボーリング柱状図

調 査 名

ボーリングNO.

事業・工事名

シートNO.

ボーリング名		No.2		調査位置						北緯		36° 29' 27.6390 "											
発注機関		栃木県宇都宮土木事務所				調査期間		2008-10-14 ~ 2008-10-16				東経		139° 52' 49.2720 "									
調査業者名				主任技師				現場代理人		コ ン 定 者		ボーリング責任者											
孔口標高		82.64 m		角 上				方 向				地盤勾配				使用機種		試錐機		ハンマー落下用具			
総掘進長		5.45 m		度 下		0° 0.00°		方 向		北 0° 180° 東 90° 南 0°		地盤勾配		鉛 直 0° 90° 0.00°		エンジン		ポンプ					

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位(m) ／ 測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取		室内試験	掘進月日	
												深度	10cmごとの打撃回数			貫入量	深度	試験名および結果	深度	試料番号			採取方法
													0	10	20								
(m)	(m)	(m)	(m)									(m)			(m)								
	82.14	0.50	0.50		シルト(M)	黒褐			表土(耕作土)、含水多い - 0.4m付近埋もれ木、未腐植物混じる 含水・粘性大、腐植物含み砂混じる φ20～40mm亜円・亜角礫散在、 φ60mm程度が混在する -1.6m付近コア長70mm含む、礫間充填物は粗砂主体で含水多い、崩壊性大 2.7～3.5m付近コア長 100～150mm玉石点在、玉石混じりルーズで崩れ易い φ5～40mm礫主体に細～粗砂充填、礫率70～80%	10/15 0.60													
1	81.74	0.40	0.90		粘土(CH)	暗灰		軟らかい		10/14 1.60	1.15	12	10	8	30	30						10/14	
2					砂礫(GS)		暗灰	中位			2.15					32							
3											2.45	16	9	7	30	32							
4											3.15	9	13	17	39	39						10/15	
5	77.84	3.90	4.80		砂礫(GS)	茶褐		中位	φ15～30mm礫散在、風化礫多く混じる 層上部に粘土分多く含む、礫間は細砂、中位に締る主体		4.15	7	9	10	26	26							
	77.19	0.65	5.45								4.45												
											5.15					29							
											5.45	7	9	13	30	29						10/16	